

令和8年度 技術・家庭科【技術分野】 第1学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1 2 3	ガイダンス							
	材料と加工の技術	練習用木材 ペン立て 本立て	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・材料と特徴を述べることができる。 ・製作に必要な図を表現することができる。 ・構想した製作品を図に表すことができる。 ・さしがねを使うことができる。 ・両刃のこぎりを使うことができる。 ・木工やすりを使うことができる。 ・組み立てをすることができる。(くぎ接合、ねじ接合) ・仕上げをすることができる。 	プリントの内容 作品 進度 授業観察 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の特徴を選択できる ・製作に必要な図をかくことができる ・構想した製作品を図にかくことができる ・さしがねで必要な線を引くことができる ・両刃のこぎりを使い、木材を切断することができる ・木工やすりを使い、木材を加工することができる ・接合方法を知り、接合することができる ・木材の表面処理の方法を選択することができる
	情報の技術	コンピュータ	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの仕組みを述べることができる。 ・デジタル化について述べるすることができる。 ・データ量について述べることができる。 ・情報通信ネットワークの仕組みを述べることができる。 ・情報セキュリティ技術を述べることができる。 ・情報を安全に利用することができる。 	プリントの内容 授業観察 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの仕組みを大まかに説明できる ・デジタル情報とアナログ情報の違いを説明できる ・デジタル化とデータ量について大まかに説明できる ・情報通信ネットワークについて大まかに説明できる ・情報セキュリティ技術について大まかに説明できる ・情報を安全に利用する方法を大まかに説明できる ・情報モラルについて考え、自分の考えを伝えることができる ・知的財産権について大まかに説明することができる